



傍陽 讃歌

【第6号】令和5年10月12日(木) 発行者：開校150周年記念事業実行委員長 中澤 祐太

150周年お祝いメッセージ

開校150周年、おめでとうございます。

新校舎とともに笑顔いっぱいの子どもたちと過ごした傍陽小学校の思い出は、わたしの大切な宝物です。

傍陽小学校のますますの発展と子どもたち、保護者、職員等、関係の皆様のご健勝を心よりお祈り申し上げます。

児玉 明代先生 【平成26年度まで勤務 元学校長】

傍陽小学校150周年おめでとうございます。運動会で踊りながら玉入れをしたこと、音楽会で借り物競走をしたこと、素敵な先生方と子ども達、語り尽くせませんが、全て良い思い出です。これからも傍陽小学校が皆にとって素敵な場所であることを祈念しております。

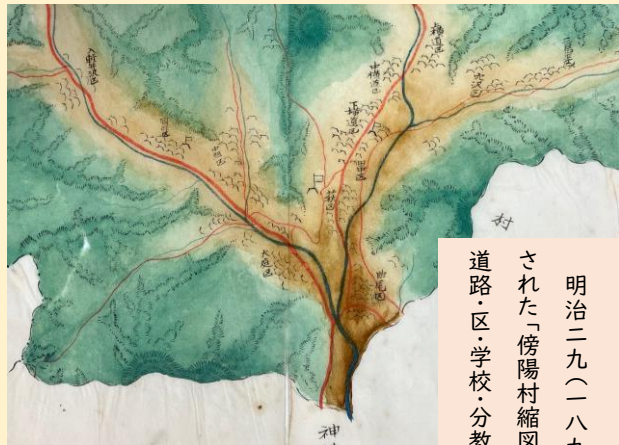
増田 幸太郎先生 【令和2年度まで勤務 現5年生元担任】

傍陽小学校開校150周年、誠におめでとうございます。歴史ある傍陽小学校の運営に、私も携われたことを大変嬉しく思います。傍陽小学校といえば、6年生と1年生の担任をさせていただいたことを懐かしく思い出します。当時子どもたちと過ごした思い出は、私の中で輝き続け、折に触れて懐かしく思い出されます。担任した子どもたちが、今どうしているのか、また近況を聞いたら嬉しいです。

傍陽小学校は小さな学校ですが、そこに携わる保護者、子ども、地域の方々、職員は、強く繋がっていたのを感じます。傍陽の地を離れた今、この繋がりの強さは、傍陽の地がそうさせていたのではないかと感じています。築かれてきた150年という長きに渡る繋がりが、今後もより一層強く、また広く、温かな繋がりになっていくことを願っています。

高橋 雅先生 【令和4年度まで勤務 現2年生元担任】

【傍陽アーカイブズ③】



明治二九（一八九六）年の「傍陽尋常小学校沿革史」に所載された「傍陽村縮図」です。手書きの絵図で、当時の山林・河川・道路・区・学校・分教場（？）等が分かる貴重な史料です。



記念事業第3弾 「タイムカプセル」

「タイムカプセル投缶・封印セレモニー」を実施します！

日時 10月20日(金) 音楽会閉会后10:40~11:15(予定)

次第 (進行:副実行委員長)

※保護者分の投缶物回収(学級会長)→集約(施設厚生部長)

- 1 はじめのことば (副実行委員長)
- 2 実行委員長挨拶 (実行委員長)
- 3 投缶 (6年→5年→4年→3年→2年→1年→保護者・職員分)
- 4 児童会長の言葉と封印のカウントダウン(校歌斉唱・かけ声等)
- 5 記念写真(児童のみ)
- 6 終わりのことば (副実行委員長)

準備1 「投缶物の準備」(前日までに)

児童・・・学校で投缶物の準備をします。

保護者・・・学級懇談会や週日配布された学年通信にある通り、準備と当日の持参をお願いいたします。

準備2 「投缶・封印について」(当日)

学級会長・・・セレモニー開始前に、指定の場所に立ち、各学級保護者の投缶物を回収してください。

施設厚生部

部員・・・音楽会終了後、タイムカプセルをステージ前の雑壇に設置。セレモニー終了後、タイムカプセルの保管場所への移動をお願いします。

部長・・・学級会長さんが集めた保護者分の投缶物を全学年分集約し、一つの袋にまとめてください。次第3で児童投缶後、保護者分の投缶物をカプセルに入れてください。次第4で封印をお願いします。

イメージ図

ステージ

(保護者分回収時)

雑壇

学級会長



1年

2年

3年

4年

5年

6年

児童席